

日本語ボランティア研修会が開かれました

西隅政勝(日本語教室部会)

春を思わせる好天となった2月26日(水)、2024年度第3回日本語ボランティア研修会が開催されました。

今回は【外国人相談窓口から見えること 在住外国人を取り巻く環境の変化と直面する3つの壁(言葉の壁、制度の壁、心の壁)】をメインテーマに、千葉県国際交流センター国際交流担当課長、工藤弥生さんを講師にお招きして行われました。

在留資格や行政サービス等の外国人相談に関する研修テーマは2019年7月以来となり多くの方が関心を示され、出席者は43名でした。

研修は千葉県国際交流センターの紹介(主な事業)から始まり、在留資格(在留カード、在留資格一覧)、千葉県及び習志野市他在留外国人数等の現状等最新データを基にした説明があり、メインの外国人が直面する3つの壁では十分に時間をかけて講演していただきました。特に制度の壁では「相談を受けても制

度によって定められている為、目の前の相談者が困っていても解決が難しい事がある」の言葉が印象的でした。

その他外国人相談事業、事例紹介(①DV、離婚②オーバーステイ、出産)、外国人相談においてこころがけていること等、ボランティアにとっては興味深く内容の濃い研修会でした。



サンロード津田沼6階大会議室での研修会